

2021年2月20日

第1回理事会報告

- 2021年2月20日（土曜日） 午後2時から懲罰委員会を開催
場 所 大和郡山市文化会館 やまと郡山城ホール
(以下敬称略)
- 出席委員の氏名 小濱順一、竹田 弘、渡辺光造、遠藤恒幸
 - 欠席委員の氏名 小林美登里
- ◇ 門倉誠氏の動物愛護法違反（虐待）について話し合いがなされた。
- 2021年2月20日（土曜日） 午後2時30分から5時まで理事会が開催された。
場 所 大和郡山市文化会館 やまと郡山城ホール
- 理事の数及び出席理事の数並びにその出席方法
13名内 出席理事10名 リモート1名 欠席 2名
- 出席理事の氏名 (アイウエオ順)
遠藤恒幸、大坪廣美、川畑千鶴子、小濱順一、竹田 弘、萩原幸子、
長谷川孝幸、村上雅博、山崎信廣、渡辺光造、
リモートによる参加：牟田成
 - 欠席理事の氏名 藤井賀寿恵、小林美登里
 - 出席監事の氏名 東條啓

以上のとおり、本日の理事会が定款に定める定足数の過半数以上を満たし、有効に成立したことを確認した
また慣例に従い出席理事の竹田弘氏、東條啓氏を議事録署名人に指名した。

【議題】

1. 報告及び確認事項

- ◇ 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告がなされた。
(以下、主な報告抜粋)

(総務部)

- クラブの定款及び規則の変更に取組む件に付いては、渡辺理事を中心に専門家の意見も参考に慎重に進める事が確認された。
- チャンピオンシップ、トライアルの新たな審査員の発掘に付いて、大坪理事を中心に、6月7月を目途に「チャンピオンシップセミナー・研修」を実施したい旨の報告がなされた。

「申込書」「公募方法」等幾つかの問題指摘がなされたが、再度委員会で打合せ、次回理事会で承認してもらおう方向で進める事で承認された。

- 会員数、登録数の減少に対する対策に関しては、最重要課題であるので、まずテストケースとして1つのブロックで進めることとし、話し合い、打ち合わせを積み重ね実効性のある対策を講じる事で一致した。

(会計部)

- 理事、監事の皆様には、クラブの現状と運営により関心をもって頂く為、クラブの事業内容を具体的に解りやすく説明したいとの発言がなされた。
- 事業部に対し、特別展覧会は、「ドッグショウ」らしい雰囲気作りに努力して欲しいとの希望が出され、その為の支援は惜しまないとの意見もなされた。

(事業部)

- 展覧会ルールの変更案の継続協議については、現在検討中であるとの発言がなされた。できるだけ早い段階で提案できるように進める事が確認された。
- トライアルに関しても同じ

(登録部)

- 引き続き厳正で権威ある血統書の発行に努めるとの報告がなされた。

(広報部)

- ファンシー誌に関する印刷費の削減に関しては、取り組み中であるが細かい調整が具体化出来ず実行に移せていないとの報告がなされた。
早い段階で実行移行に向けて具体化する事で確認された。

2. 審議決議事項及び報告事項

【事業部】

- 審査員候補者4名の研修を前期展より前倒して実施し、所定の手続きを経て後期展より支部展の配置をしたい旨の意見がなされた。
(審査員候補者及び研修対象者)
藤松康児(佐賀) 村上雅博(広島) 山梨伸二(静岡) 山内 昇(旭川)
「研修支部展覧会配置表」が提案され承認された。
「審査員資格適正観察報告書」を当日審査員に記入して頂き、理事長宛てに提出してもらう事で承認された。
- 前期展開催の変更等について遠藤理事より報告がなされた。
- 「本部展開催の事業計画」が遠藤理事より、提案・説明がなされ承認された。
本部展開催に向けての準備は原則、理事監事及び審査員全員参加とし、「作業分担表」を作成しお願いする事で一致した。

(報告)

審査員候補の南本秦章氏より、「一身上の都合により辞退」の届があり受理との報告がなされた。

3. その他審議決済事項及び報告事項

- 改正された「展覧会でのハンドラーは会員でなければならない」の規定廃止について再検討し欲しいとの意見が出された、色々な事が想定される為、専門家の意見も参考に慎重に検討する事で一致した。
- 12月頃に「西日本特別展覧会」を開催したい旨の意見がなされ承認された。

4. 以下は、時間超過の為次回理事会にて再度検討する事が報告された。

【九州ブロック報告事項】大坪理事

- ◇ チャンピオンシップ展覧会規定の中に、災害等による緊急事態下での「展覧会中止」の決定権限者と責任者を明記してほしい。
- ◇ 会費を下げる事や複数年の一括振込を可能にしてほしい。
- ◇ 動物取扱業者の維持、獲得の為に必要な資格を得る為の方法の考案
- ◇ 他団体との交流の深め方 (例 DNA)
- ◇ 一般社団法人に移行の際の寄付条件変更の件
- ◇ 入賞リボンの「CHAMPION」などの称号をプリントする件

【関西ブロック報告事項】小濱理事

- ◇ 関西ブロックは、国からの緊急事態宣言が発令されない限り、支部展開催の方向で一致しました
- ◇ 審査員候補、募集に付いて偏りが見受けられ、候補者の飼育犬の血統の偏りのないよう配慮してほしい。
- ◇ 現状の状況は理解したうえで、理事と審査員を兼ねるべきではないとの意見が出されました。
- ◇ 新規会員増員の為には、入会金の免除、初年度会費の減額など、まず、未入会の方が入会しやすいように環境を作ることも必要でないか？

【北信越ブロック報告事項】長谷川理事

- ◇ 動物取扱の法律が厳しくなっている。各県によって違うので、団体組織 (JKC, JCC, 愛護団体) 別に話し合ってはどうか？
- ◇ 審査員の質を上げてほしい。
展覧会終了後、審査員からアドバイスをもらいたい。
家庭犬、トライアルのわからない人が審査していたりする。
- ◇ 役員は最低限、動物取扱資格を持っている人が望ましいのでは？

以上